

(様式第2号)

SDGs達成に向けた宣言書(要件1)

宣 言 日 令和 4年 10月 6日
住 所 入間市扇町屋5-6-14-1
県内企業等の名称 株式会社ホレスト
代表者役職氏名 代表取締役社長 林 利浩

株式会社ホレスト

はSDGsの内容を理解し、SDGs達成に向けた

取組方針を下記のとおり宣言します。

記

SDGs達成に向けた県内企業等の取組方針

当社の経営理念の中にもある『事業を通じて日々感謝し、日々学び、日々成長して自分と家族を「幸せ」にする』をもとに社員一丸となり地域社会の発展のために貢献する。また、持続可能な開発目標(SDGs)の達成のために行動することで当社に関わるすべての人を幸せにする。

三側面	SDGs達成に向けた重点的な取組	指 標
環境	営業所と車庫の照明をLED化することにより、エネルギー量の削減を図る。 <(現状値)2021年の数値> ①LED化率:20% ②使用電力量:10,000kwh/年	<2030年に向けた指標> ①50% ②8,000kwh/年 <取組開始3年後に向けた指標> ①30% ②9,000kwh/年
社会	女性ドライバーを増やし、女性活躍の推進を図る。 <(現状値)2021年の数値> 女性ドライバー:2人	<2030年に向けた指標> 11人 <取組開始3年後に向けた指標> 5人
経済	社員のワークライフバランス推進の一環として、時間外労働の削減を図る。 <(現状値)2021年の数値> 一人当たりの平均時間外労働時間:200時間/年	<2030年に向けた指標> 150時間/年 <取組開始3年後に向けた指標> 180時間/年

【記載留意点】

- ・本様式は県のホームページで公開致しますので、様式を修正したり加工しないで御使用ください。
- ・(様式第3号)SDGs達成に向けた県内企業等の基本的取組事項(要件2)に記載いただいた取組内容を踏まえ、「環境」「社会」「経済」の三側面の全てについて、「SDGs達成に向けた重点的な取組」を記載してください。
- ・指標は数値目標を記載してください。
- ・SDGsのターゲット年である2030年に向けた指標をベースにして、取組開始から3年後に向けた指標を記載してください。
- ・SDGs達成に向けた重点的な取組の項目には、現時点での数値を御記入ください。